

《内閣府 男女共同参画局から》

- 「夏の理工チャレンジ」（理工系の職場見学、仕事体験）について
- 「理工系女子！ワクワク夏の文化祭！2015」（8/29）を開催します！

《お知らせ》

- ミレニアム開発目標（MDGs）に関する最終報告、7月6日に発表。（国連）
- 「男女共同参画推進フォーラム」を開催します(8/20(木)～8/22(土))（文部科学省）
- 「イクメン企業アワード2015」・「イクボスアワード2015」を実施します（募集：6/1～7/31）（厚生労働省）
- 「イクメンスピーチ甲子園2015」を開催します（募集：6/29～8/23）（厚生労働省）
- 「第4回健康寿命をのばそう！アワード」に母子保健分野を創設し、応募を受け付けています。（募集：7/1～8/31）（厚生労働省）
- セミナー「仕事と介護の両立支援に向けて～人事担当者にも介護の専門家にも役立つ、仕事と介護の両立支援の考え方～」を全国13都市・計15回開催します（厚生労働省委託事業）
- 「ダイバーシティ経営普及セミナー2015」の開催について（経済産業省）

-----  
《内閣府 男女共同参画局から》

● 「夏の理工チャレンジ」 (理工系の職場見学、仕事体験) について

内閣府では従来より、「理工チャレンジ (リコチャレ)」サイトを通じ、理工系分野に興味がある女子高生・女子学生の皆さんの進路選択を支援しておりますが、今年6月に決定した「女性活躍加速のための重点方針2015」を踏まえ、より一層、理工系分野における女性活躍推進に取り組んでいます。

この第一弾として、内閣府と経団連が連携し、7月18日～8月末までの間、理工系の職場見学、仕事体験、施設見学、講座など多彩なイベントを展開します。

各イベントの詳細は下記内閣府ホームページから御確認いただけますので、是非御覧ください。

※詳細は以下をご覧ください。

「夏のリコチャレ (理工チャレンジ)」

<http://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>

● 「理工系女子！ワクワク夏の文化祭！2015」 (8/29) を開催します！

上記「夏のリコチャレ」の一環として、内閣府では経団連等と共催で、女子中高生と保護者を対象とした理工系進路選択を支援するシンポジウムを開催いたします。

「理工系女子！ワクワク夏の文化祭！2015」

日時：8月29日 (土) 13:00～15:45 (開場12:30～)

場所：経団連会館カンファレンス

対象：女子中学生・高校生と保護者

参加費：無料

定員：事前登録制 (以下URLよりお申し込みください)

主催：内閣府、日本経済団体連合会、日本経済新聞社、日経BP社

特別協賛：東進ハイスクール

※詳細は以下をご覧ください。

<http://h.nikkeibp.co.jp/h.jsp?no=240688>

《お知らせ》

●ミレニアム開発目標（MDGs）に関する最終報告、7月6日に発表。（国連）

潘基文（パン・ギムン）国連事務総長は、2015年7月6日、「ミレニアム開発目標（MDGs）報告2015」を発表し、「極度の貧困をあと一世代でこの世からなくせるところまで来た」と成果を強調しました。

男女共同参画分野については、開発途上地域が初等、中等、および高等教育で男女格差を解消した等の成果がみられますが、一方で、妊産婦の死亡率の削減については、改善は見られたものの目標の水準に遠く及ばず、女性の地位についても就職率や政治参加で男性との間に未だ大きな格差が残る等の課題が指摘されています。

国連このような現状及び課題を踏まえ、次の15年を前に、MDGsの主要な改善点を反映した新たなグローバルな目標（ポスト2015年開発アジェンダ）が9月に採択される予定です。

※詳細は以下をご覧ください。

ミレニアム開発目標（MDGs）報告2015 MDGs達成に対する最終評価（日本語資料）：

<http://bit.ly/1HJoaaM>

報告書（英語）：

[http://www.un.org/millenniumgoals/2015\\_MDG\\_Report/pdf/MDG%202015%20rev%20\(July%201\).pdf](http://www.un.org/millenniumgoals/2015_MDG_Report/pdf/MDG%202015%20rev%20(July%201).pdf)

●「男女共同参画推進フォーラム」を開催します(8/20(木)～8/22(土))（文部科学省）

(独)国立女性教育会館では、地域、大学、企業など様々な分野において、男女共同参画、ダイバーシティ、女性の活躍、ワーク・ライフ・バランスなどを推進する担当者が一堂に会し、我が国の男女共同

参画の推進についてともに考える場を設けます。

どなたでも自由に参加できます。

主催：独立行政法人国立女性教育会館（埼玉県嵐山町）

期日：8月20日(木)～8月22日(土)

テーマ：一人ひとりの活躍が社会を創る

参加費：無料（別途宿泊代などがかかる場合があります。）

主なプログラム

8月20日(木)林文子氏（横浜市長）による特別講演「超成熟社会の鍵は“女性”」

8月21日(金)シンポジウム「北京世界女性会議－あの時、今、そしてこれから」など。

このほか、フォーラム期間中は、公募による約50件のワークショップやパネル展示を開催します。

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.nwec.jp/jp/program/invite/2015/page04.html>

●「イクメン企業アワード2015」・「イクボスアワード2015」を実施します（募集：6/1～7/31）（厚生労働省）

男性の育児と仕事の両立を推進する企業や個人を募集。期間は6月1日から7月31日まで。

厚生労働省では、イクメンプロジェクトの一環として、今年度も「イクメン企業アワード」と「イクボスアワード」を実施します。

「イクメン企業アワード」は、男性の育児と仕事の両立を積極的に促進し、業務改善を図る企業を表彰します。あなたの会社の「キラリと光る取組」をご応募ください。

「イクボスアワード」は、部下の育児と仕事の両立を支援する管理職＝「イクボス」を企業などからの推薦によって募集し、表彰するものです。

「彼こそが、彼女こそがイクボスだ！」という方をご推薦ください。

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000086897.html>

●「イクメンスピーチ甲子園2015」を開催します（募集：6/29～8/23）（厚生労働省）

厚生労働省では、育児を積極的に行う男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進するイクメンプロジェクトの一環として、今年度も「イクメンスピーチ甲子園」を開催します。

今回が2回目の開催となる「イクメンスピーチ甲子園」は、働きながら育児をしている男性から、育児と仕事の両立についての工夫、育児の楽しさや大変さといったエピソードを募集します。

また今回は、育児に対する熱意を語る動画メッセージも併せて募集します。

予選審査を通過した決勝進出者で、公開スピーチによる決勝戦を10月19日に行い、優勝者を決定し、表彰します。

厚生労働省では、これらの取組により、イクメン本人の育児と仕事との両立に関する工夫を広め、男性の積極的な育児や、育児休業の取得を促進していきます。

#### 1 募集内容

- (1)育児と仕事を両立させている男性からの、両立に関するエピソード（必須、800文字以内）。
- (2)イクメン本人による育児に対する熱意を語る30秒動画メッセージ（任意）。

#### 2 募集期間

平成27年6月29日(月)～平成27年8月23日(日)

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000089472.html>

●「第4回健康寿命をのばそう！アワード」に母子保健分野を創設し、応募を受け付けています。（募集：7/1～8/31）（厚生労働省）

厚生労働省では、平成27年度より開始した「健やか親子21（第2次）」において、すべての子どもが健

やかに育つ社会の実現を目指し、取組を推進しています。

そこで、今回より「健康寿命をのばそう！アワード」に、新たに「母子保健分野」を創設し、応募受付を開始しました。

受賞した取組については、紹介冊子を作成し、「健やか親子21（第2次）」の公式ウェブサイトなどの各種メディアで紹介します。

また、受賞企業などでは、アワード受賞ロゴマークを使用することができます。

#### 〈実施概要〉

応募期間：平成27年7月1日（水）～平成27年8月31日（月）

募集部門：1. 企業部門 2. 団体部門 3. 自治体部門

募集対象：すべての子どもが健やかに育つ社会の実現に向け、母子の健康増進を目的とする優れた取組を行っている企業・団体・自治体

表彰：厚生労働大臣/最優秀賞（1件）/優秀賞（各部門1件）

厚生労働省局長/優良賞（各部門5件程度）

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000090145.html>

●セミナー「仕事と介護の両立支援に向けて～人事担当者にも介護の専門家にも役立つ、仕事と介護の両立支援の考え方～」を全国13都市・計15回開催します（厚生労働省委託事業）

近年、働きながら家族の介護を行う方が増えています。

介護を行っている方はとりわけ働き盛り世代で、企業の管理職など中核を担う労働者である場合も少なくないため、仕事と介護を両立できる環境を整備し、離職を防止することは労働者にも企業にも重要な課題です。

そこで、今回、働きながら介護を行う方への支援について、法的枠組みも含めた対応ポイントをご紹介します。グループごとに事例を話し合いながら情報交換できるセミナーを開催することとなりました。

企業の経営層や人事ご担当者、またケアマネジャー、地域包括支援センター職員の皆様を対象として、

それぞれのお立場でお役に立てていただける内容となっております。

ぜひご参加ください（要申込み・参加無料）。

実施主体：みずほ情報総研株式会社

【詳細・申込先】みずほ情報総研株式会社ホームページ

<http://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2015/ryou2015semi.html>

●「ダイバーシティ経営普及セミナー2015」の開催について（経済産業省）

九州経済産業局では、「ダイバーシティ経営企業100選」受賞企業の先進的な取組を紹介することにより、経営戦略上の意義を広く浸透させるとともに、ダイバーシティ推進へのインセンティブ強化と取り組む企業のすそ野を広げることを目的として、セミナーを開催します。

日時：7月30日（木）13：30～16：30

場所：ハイアット・リージェンシー・福岡 2階リージェンシー1（福岡市博多区）

参加費：無料

※詳細は以下をご覧ください。

[http://www.kyushu.meti.go.jp/event/1507/150709\\_1.html](http://www.kyushu.meti.go.jp/event/1507/150709_1.html)

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、平成27年8月14日(金)に配信する予定です。

=====  
●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答え  
できませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから

<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111（代表）

---

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.

ALL RIGHTS RESERVED.

本メールの無断転載を禁止します。